

テーマ「健康祭り」

今日のテーマは健康祭りです。今年は十月十四日、日曜日に開催しました。時間は午前十一時から午後一時までの二時間。前の日から駐車場の制限をし、会場設営をします。昨年は雨で中止となりましたので、それが一番の気がかりでしたが、今年は天気予報でも晴れでした。まだ歴史のない祭りですが、過去にいろいろな苦難がありました。

七年前に「第一回健康祭り」を催しましたが、一般的な祭りのように六時間の長時間開催でした。しかも九月下旬の残暑の残る中での開催でした。食材が傷まないように大変な気苦労がありました。一番の難関は暑さ対策でした。すなわち職員の熱中症対策が大変でした。朝、各自に一本ずつドリンクを渡していましたが全く足りるわけがありません。

そこで第二回目は四時間の開催としましたが、やはり九月の開催は無理だとわかりました。第三回目から十月開催とし、時間も二時間としました。とはいっても当日職員は朝八時集合です。コンパクトにしたおかげで食材管理も楽になりましたが、終了時間になってもお客さんが来られて時間変更が周知されておらず、説明が大変でした。最近では早く来られて早く帰る？という方が増えてきました。地元の幼稚園児の演奏や踊りは毎年レギュラー参加です。業者を入れず、手作り祭りですから、学園祭のようなノリです。一番苦労をかけるのが駐車場係です。遠い駐車場で誘導をするため祭りへの直接参加が全くできず、まさに裏方です。本当にご苦労さん（敬礼）。

病院の姿勢を見ていただくための健康祭りですが、実際は職員とお客さんとの直接の交流の場として役立っているのではないのでしょうか？病院の語源であるホスピスはおもてなしのところです。職員も祭りを通しておもてなしのこころを学んでいることでしょう。

平成二四年十一月三十日 藤井茂

第五章

